



# たきた敏幸県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2-13 TEL043 (227) 7411

## 県新年度当初予算案 1兆7,095億円を審議

— 成田・羽田アクセス強化と都心直結線訴え —

千葉県議会随一の論客として活躍する印西市選出の滝田敏幸(たきた・としゆき)県議は2月定例会県議会本会議で、現役県議最多となる21度目の質問戦に登壇。成田・羽田のアクセス強化と都心直結線、北総鉄道問題、新舟戸大橋建設、コスモス道路ほか地元県道整備など新年度予算案に係る北総地域の県政の課題について、森田健作知事はじめ県執行部と質疑を行いました。

特に、滝田県議の働き掛けで千葉県が国へ重点要望していた「都心直結線」の調査費が3年連続で予算化されるなど、県政の地元課題で結果を残しました。都心直結線の推進は、成田空港と千葉ニュータウン発展の鍵であり、滝田県議の「大政治テーマ」になっています。また、昨年末の定例会県議会では、自民党県議35名が参加して発足した「北千葉道路推進議員連盟」の事務局長に就任。千葉県政において、その政治手腕が評価され発言力と存在感を益々高めています。

今任期最終盤の県議会レポートでは、2007年～15年に行われた滝田県議・一般質問を基に、下記の通り「主要政策集・2015」をまとめてみました。地元県民の皆様から、県政に対する貴重な御意見・御要望を御寄せ頂ければ幸いです。

**現役県議最多、21度目の質問戦で登壇**

**2月県議会・印西市特集**



公式HP・ブログ・facebook毎日更新中!  
<http://www.takinowa.com>

**県議会随一の発言力と行動力!**

H26年12月、北千葉道路推進議員連盟事務局長に就任。県政のリーダーとして期待が高まる滝田県議。

## 県議会の主要質問項目＝地域の絆で千葉県と印西市を元気に!

### 街づくり

— 脱ベッドタウンのまちづくり —

#### 北総鉄道の利便性向上と都心直結線の推進

- 北総線の東京駅乗入れ＝都心直結線計画の具体化。
- 北総線の耐震補強事業の推進。
- 運賃値下げに向けた地元沿線6市と千葉県との枠組を再構築。

#### 北総のまちづくりとインフラ整備

- 千葉ニュータウン事業の早期完成。
- 北千葉道路工事の推進と東京外環道(市川)への延伸計画具体化。
- JR成田線の利便性向上と小林駅周辺整備。
- 歴史的資源を活用した木下駅圏の活性化。
- 新舟戸大橋建設事業、県道本埜・鎌ヶ谷線の推進。

#### 産業振興と雇用拡大

- 国営印旛沼2期・手賀土地改良事業の推進と優良農地の保全。
- 担い手(新規就農・後継者)育成と支援。
- 都市近郊園芸農業・地産地消・印西ブランドの確立。
- 千葉ニュータウンへの企業誘致の加速化。

### 千葉県政と印西市が直結!

— 森田健作知事との強い絆 —



森田知事とともに、印旛日本医大ドクターヘリを視察

### 千葉県と印西市の未来を創造

— 国政・県政を動かす政治力 —



太田昭宏国土交通大臣へ、北千葉道路・北総鉄道問題他を要望。

### 絆づくり

— 心の通い合う地域社会づくり —

#### 健康福祉先進県・千葉を確立

- 全国初の救急救命条例の制定。AED普及とドクターヘリの利活用。
- 子供の医療費助成の段階的充実。
- 家庭の子育て力、地域の子育て支援体制の強化。
- 高齢者・介護者に優しい在宅介護支援の充実。
- 印西市における介護サービス施設の整備推進。

#### 教育立県・千葉を確立

- 県立印旛明誠高校の学級増を推進。
- 私学助成の更なる拡充。
- 基本学力・道徳教育の強化、25人学級の実現。
- 教職員配置の拡充、特別支援教育の推進。
- いじめ、不登校、非行等の対策強化。

#### 自然環境と地域社会の保守

- 手賀沼下水処理場における汚染焼却灰一時保管の終了。
- 印旛沼・手賀沼の水環境を保全、水質浄化。
- 北総大地の里山保全、景観行政の強化。
- 地域コミュニティの絆と防災・防犯力強化。

#### 東京五輪及びラグビーW杯と本県スポーツ振興

- 世界のビッグイベントを契機にスポーツを振興。